

教科 図画工作科	学年 第5学年
----------	---------

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
季節を感じて	4	知 季節の感じが出るように色使いや筆使いを工夫しよう。	外に出て季節を見たり感じたりすることから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。 季節の感じが出るように色使いや筆使いを工夫して表している。
		思 季節から受けたイメージを大切に、表し方を考えよう。	季節から感じたことをもとに自分のイメージを大切に、どのように主題を表すか考えている。
		学 季節の感じを味わい、たのしく描こう。	季節の感じを味わい、主体的に絵に表わそうとしている。
ねん土で動きをハイ、ポーズ！	2	知 ねじったりひねったりして、動きのあるポーズを工夫しよう。	ねじったりひねったりすることから、立体の動きやバランスを理解している。 粘土をねじったり塊からひねり出したりするなどして、動きのある表し方を工夫している。
		思 動きをとらえ、表したいポーズを考えよう。	動きやバランスなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージをもちながら、表したいポーズを考えている。
		学 粘土の手触りを味わい、たのしく表そう。	粘土の手触りを味わい、主体的に動きを表そうとしている。
線から生まれた わたしの世界	2	知 線の描き方や組み合わせ方を工夫する。	いろいろな線を描くことを通して、線で表す形や色を理解している。 表したいことに合わせて線の描き方や組み合わせ方などの表し方を工夫して表している。
		思 線を描きながら表したいことを考える。	線を描きながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 線による表現のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 いろいろな線を描くことをたのしむ。	思いのままに線で表す喜びを味わい、線で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
進め！糸のこたん検隊	6	知 板の切り方や組み合わせ方を工夫しよう。	板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。 電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。
		思 曲線切りをした板の形から表したいものを考えよう。	切った板の形や組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。
		学 電動糸のこぎりで板を切ることをたのしもう。	電動糸のこぎりで板を自由に切ることをたのしさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
おもしろかばん屋さん	6	知 学校のことを伝える看板の形や色を工夫する。	身のまわりの看板や展示する看板の形や色などを理解している。 段ボールを活用し、これまでの材料や用具などの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
		思 学校の生活をたのしくする看板を考える。	看板にして伝えたいことを見つけ、どのように表すか考えている。 自分や友達の子どもの造形的なよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 看板をつくって伝え合うことをたのしむ。	つくりだす喜びを味わい、学校のことを伝え合う看板をつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
学校おすすめガイド	4	知 おすすめしたいことが伝わるように表し方を工夫する。	自分なりの見方や感じ方を働かせておすすめのものやことを絵で紹介する活動を通して、形や色などを理解している。 おすすめしたいものやことの感じが伝わるように、描画材料を活用し、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表し方を工夫して表している。
		思 学校のおすすめしたいものやおすすめしたいことを考える。	学校の中からおすすめしたいものやことを思いつき、どのように表すか考えている。 友達の表現の意図や表し方の工夫などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		学 学校の中でいろいろなよさを見つけて、伝え合うことをたのしむ。	学校の中でおすすめしたいものやことを見つけて、絵に表して伝え合う学習活動に主体的に取り組もうとしている。

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
見つけてワイヤーワールド	6	知 針金を曲げたりつなげたりして、つくり方を工夫しよう。	針金を曲げたりつなげたりすることから、動きやバランスを理解している。 針金の特性を生かし、金づちやきりなどの用具を活用しながら表し方を工夫している。
		思 針金で表したい世界を考えよう。	針金を曲げたりつなげたりすることから発想し、つくりたい形や仕組みを考えている。
		学 針金でつくることをたのしもう。	針金に主体的に手を加えながら、つくることのたのしさを味わおうとしている。
ビー玉大ぼうけん	4	知 玉の転がり方を試しながら、コースを工夫しよう。	コースのしかけによる玉の転がりから、ものの動きやバランスを理解している。 玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつなげたりしてコースのしかけを工夫している。
		思 転がると面白いコースやしかけを考えよう。	玉の転がりをもとにしかけを発想し、つくりたいコースのイメージをもちながらどのように表すか考えている。
		学 友達と協力してつくり、遊ぶことをたのしもう。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、主体的にコースターをつくる学習活動に取り組もうとしている。
わたしの町のひみつ教えます	2	知 形や色の組み合わせを工夫しよう。	絵の具やクレヨンを使って想像した町を描くことによって、バランスや色の鮮やかさを理解している。 想像したことに合わせて、これまでの絵の具やクレヨンの経験を生かしながら形や色の組み合わせを工夫している。
		思 想像をふくらませて表したい町を考えよう。	あつたらしいなという町の具体的なイメージを想像することから、どのように表すかを考えている。
		学 表したい町を描くことをたのしもう。	想像を広げて描くことの喜びを味わい、自分のイメージを積極的に表そうとしている。
地球まるごと たからばこ	2	知 自然の材料と場所の組み合わせ方を工夫しよう。	自然の材料と場所との組み合わせから、奥行きや色の鮮やかさを理解している。 これまでの経験を生かし、材料や場所に進んで働きかけることから材料と場所の組み合わせを工夫している。
		思 材料や場所、空間の特徴を生かして、できることを考えよう。	材料を集めたり場所を探したりすることから、その特徴や周囲の様子を考え合わせたりしながら活動したいことを考えている。
		学 力を合わせてたのしく活動しよう。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかけようとしている。
コロコロローラーダンス	2	知 ローラーの特徴を生かして、表し方を工夫しよう。	ローラーを使った表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなどを理解している。 ローラーによる表現の特徴を生かして、他の材料や方法を組み合わせながら表し方を工夫している。
		思 ローラーを使ってできた形や色から表したいことを考えよう。	ローラーを使ってできた形や色から想像を広げ、表したいことを考えている。
		学 ローラーを使ってたのしく活動しよう。	ローラーを使って表すことのたのしさを味わい、自分なりの表し方に取り組もうとしている。
重ねて広がる形と色	6	知 彫る形や刷る色などを工夫しよう。	版による表現を通して、色の重なりや組み合わせ、形のバランスなどを理解している。 版による表現の特徴を生かして、彫る形や刷る色などを工夫している。
		思 彫りと刷りの繰り返しから表したいことを考えよう。	彫りと刷りの繰り返しから想像を広げ、表したいことを考えている。
		学 彫り進み版画をたのしもう。	彫り進みによる表現の面白さを味わい、主体的に版で表す活動に取り組もうとしている。
だんボールで、試して、つくって	4	知 段ボールの折り曲げ方や組み合わせ方を工夫しよう。	段ボールを材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。 段ボールの特徴を生かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら折り方や曲げ方、組み合わせ方などを工夫している。
		思 段ボールの特徴から表したいものを考えよう。	段ボールを折ったり曲げたりしてできた形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。
		学 段ボールの特徴を生かして、つくることをたのしもう。	段ボールの特徴を生かしてつくることのたのしさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。